編 集 後 記

「自治研ちば」は2010年２月に創刊号を発刊して以来、今回で20号を数えました。今号では、20号を記念して６年余にわたる発刊の歴史を振り返ることにしました。大変お忙しい中、宮﨑理事長には19号までの掲載内容について企画別にとりまとめと寸評を加えていただきました。

宮﨑理事長執筆の記事の冒頭には、「千葉県地方自治研究センターは、2009年12月９日に一般社団法人として装いを新たに活動を再開しました」と記されています。「装いを新たに」とあるように、それ以前の先人の地道な取り組みがベースとなって、現在の千葉県地方自治研究センターがあります。

少し前史をひも解いてみます。千葉県地方自治研究センターは1986年３月に任意団体として設立されました。しかし、自治労の組織闘争等の諸事情により1988年に活動を休止。1989年12月には、自治労から自治労連グループが脱退したことをうけて、自治労千葉県本部が再建されました。再建された自治労千葉県本部の当時の役員を中心に、自治研センターの再建の努力が続けられました。ようやくその努力がみのり、1996年３月に第４回（再建総会）を開催するにいたりました。しかし、ほっとしたのも束の間で、しばらくしてまたも活動が休止という事態に陥ってしまいます。その後、現在の自治研センターを設立するまでに十数年を費やすことになりました。

自治労運動と自治研活動は車の両輪といわれ、組合員の労働条件の改善と住民生活の向上は一体のものとして取り組まれていました。この間の経緯を振り返ると、自治研センターの再建は自治労千葉県本部の悲願ともいえるものでした。

2009年12月に設立した自治研センターの事業ですが、休止させずにどう継続・発展させていくか。このことが事務局スタッフの意識の中には強く根付いています。情報誌「自治研ちば」は、自治研センターの主要事業の一つです。設立当初に年３回の発行を決め、内容の充実にも努めてきました。情報発信という点からはいまだ課題も多いですが、兎にも角にも年３回の発行を続けてこられたことに胸をなでおろす思いです。

微力ではありますが、今後も紙面の充実に努めてまいりますので、関係各位のご協力をお願い申し上げます。

事務局長　佐藤　晴邦

自治研ちば　既刊案内

2016年２月
（vol.19）

- 巻頭言　顧問　前衆議院議員　若井　康彦
- 市長インタビュー　勝浦市　勝浦市長　猿田　寿男
  聞き手　副理事長　髙橋　秀雄
  副理事長　椎名　衛
  事務局長　佐藤　晴邦
- 勝浦市長インタビューから考える
  千葉県は日本の縮図　事務局長　佐藤　晴邦
- 連載⑮：数字で掴む自治体の姿　理事長　法政大学法学部教授　宮﨑　伸光
- 安保関連法制へ対する運動と築きあげる民主主義・自治
  ―地域市民社会の底力を生かす　島根県立大学名誉教授　井上　定彦
- 千葉県にオリンピック・パラリンピックがやってくる！
  千葉県議会議員（四街道市選出）　鈴木　陽介
- シリーズ千葉の地域紹介
  勝浦市　美味しさと歴史にあふれた関東の避暑地
  勝浦市役所　企画課　広報統計係長　笹原　和行
- 県議会報告　県政改革！　千葉県議会議員（船橋市選出）　野田　剛彦
- 行政サービス研究会報告
  千葉県内市町村の行政サービスの比較調査結果まとまる　研究員　井原　慶一
- 新聞の切り抜き記事から　研究員　鶴岡　美宏
- 今期の入手資料　編集部
- 一般社団法人 千葉県地方自治研究センターの概要（会員募集）
- 編集後記　事務局長　佐藤　晴邦

バックナンバーの申し込みは当研究センターまで　１部８００円

自治研ちば　VOL.20
2016年６月１日発行
発行　一般社団法人
千葉県地方自治研究センター
〒260-0013 千葉市中央区中央４-13-10
千葉県教育会館新館６階
自治労千葉県本部内
TEL 043-225-0020
FAX 043-225-0021
編集　佐藤　晴邦
印刷　㈱メロウリンク企画
頒価　800円（送料別途）